

BSD ウィークリー - 2021 年 2 月 22 日

ミドル・ハイスクール向けハイブリッド指導

まず最初に、公教育における変化の激しい状況の中で、皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。ここ数週間で、オレゴン州知事とオレゴン州教育省により基準が設定されている COVID-19 健康指標が、良い方向へ劇的な変化を見せています。また、教育関係者への予防接種も継続中です。また、私たちの郡（カウンティ）は、リスクが非常に高い（**Extreme Risk**）からリスクが高い（**High Risk**）というカテゴリーへと移行しました。これらすべての要因が、ミドル・ハイスクールレベルでの学校再開に向けての決定に影響を与えています。

以前お伝えしていた、4月19日開始予定の **BSD Connect** は**実施しない**ことになりました。代わりに、学校へ戻ることを希望するミドル・ハイスクール・オプションスクールの生徒を対象に、**対面式ハイブリッド指導(In-Person Hybrid Instruction)**の計画を進める予定です。計画の詳細は現在検討中ですが、同時進行での指導を予定しています。

簡単に言うと、教師が学校から全ての生徒にライブ指導を行うということです。CDL

（**Comprehensive Distance Learning** 包括的遠隔学習）継続を希望する生徒は、自宅でパソコンを通じてライブ指導を受けます。ハイブリッドを選択する生徒は、二つの出席グループに分けられます。現在の州の安全対策要件では、生徒全員が同時に学校にいることが許可されていないため、週の2日間は全日登校、週の3日間は自宅でオンライン授業を受けることとなります。各時限の前半では、対面授業とオンライン授業が同時に行われます。時限の後半は生徒の応用学習にあてられ、教師は教室で生徒を直接サポートします。毎週水曜日は、現在の **CDL** と同じです。労働条件の変更を伴う全ての計画は、教員組合との交渉の対象となることをご理解下さい。

4月19日の開始を目標にしています。今後数週間以内に、学年の残りを **CDL** かハイブリッドのどちらで過ごすかを選択していただくようご家族へお願いする予定です。選択をお願いする前に、指導モデルの詳細と安全対策について皆様へお伝えします。

お待ちいただく間、ミドル・ハイスクールの生徒は全員 **CDL** での学習を継続します。また、各ミドルスクール、ハイスクール、オプションスクールより、学校にて生徒が交流できる活動について詳しい情報をお届けします。

ハイブリッドプランは、"通常の" 学校と同じではありませんが、正しい方向への一歩だと考えています。COVID-19 の感染拡大防止にご協力いただいているオレゴンの皆様に感謝したいと思います。皆様の努力のおかげで、この重要な一歩を踏み出すことが可能となります。

Don Grotting

ビーバートン学校区教育長

HVAC 運用と改善

学校区施設を管理する Facilities 部門では、LIPI フェーズ 2 や対面式ハイブリッド指導に向けて、HVAC（冷暖房空調設備）の運用改善概要まとめ [memorandum](#) を作成しました。学校別の HVAC 情報もご覧になれます。

これにより、学校区施設での COVID-19 感染リスク軽減のために学校区が取った措置が明確になることを願っています。